

2001年7月10日 (火)

鉄鋼新聞 掲載

住商メタレックス 新物流体制を構築 コンペでパートナー選別

住商メタレックス (本社・東京都千代田区、社長・小川英典氏)は、物流の24時間体制の構築と時間指定配達への対応強化、トータル物流コストの低減を目的に、物流コンサルティング会社の日本ロジファクトリー (本社・東京都中央区、社長・青木正一氏)のサポートで、物流コンペティションを実施する。

既存の物流業者4社に加え、日本通運、福山通運、佐川急便、西濃運輸、鴻池運輸、安全輸送、ケイヒンなど大手7社を加え、自社の業務に最もマッチした物流業者の選択を行う。今月中に書類選考を開始し、9月末までに最終選考、来年初めから新しい物流パートナーによる新物流オペレーションシステムをスタートさせる。

日本ロジファクトリーが業務代行する「物流コンペ」は単なる価格の叩き合いではなく、荷主企業と物流企業の効果的なアライアンスサポートが目的で、コンペの条件整備から、企業紹介、選択、契約、テストラン、本稼働までをトータルサポートする。